



SSHマンスリー

スーパーサイエンスハイスクール通信



SSH夏季特設課外授業 関東研修(2)

今回のマンスリーでは、前回に引き続き「関東研修」の二日目のJAXA(宇宙航空研究開発機構)について紹介します。二日目は関東研修のメインイベントである筑波宇宙センターにて、どつぷりと丸一日かけて宇宙について学んできました。正面を入ってすぐの「ロケット広場」にはH-II型ロケットの実機(全長は五十メートル)が展示されており、その姿に圧倒されました。午前中はJAXAの



JAXA(宇宙航空研究開発機構)へ行ってきました!!!



取り組みを中心に、国際宇宙ステーションの様子や宇宙飛行士の活動内容などのお話を聞くことが出来ました。午後からは施設見学ツアーに参加し、宇宙飛行士の基礎訓練を行う施設や展示館スペースドームをまわり、実物大の人工衛星やロケット開発の歴史を学びました。また、実際に宇宙飛行士の採用試験でも行われている「グリーンカード(指令の書かれたカード)」を使ったグループワークにも挑戦し、チームワークの重要性やリーダーの役割の難しさを感じることができたようです。



グループ活動における協調性やリーダーシップなど宇宙飛行士に求められる要素を体験することが出来ました。宇宙開発の最先端研究や開発現場を肌で感じることで、本当に貴重な経験をさせて頂きました。

「ポスターセッション」は、本校教養理学科二年生と普通科理系の二年生が行ってきた課題研究の中間発表です。難しい内容も含まれますが、一年生にも分かってもらうために、試行錯誤しながら、懸命に説明していました。今回の経験を通して、十二月二十日に行われる「和歌山県生徒科学発表会」に向けて、さらに課題研究を進めてもらいたいと思います。

九月十三・十四日の「サイエンスプラン」で文化祭に合わせて「海は、小学生を主な対象南高校サイエンスカフェが開催されました。今回は、七ブース設け地域社会に対する科学啓発活動として今年で七回目です。研究発表である「ポスターセッション」と科学実験教室の「サイエンスプラザ」が行われました。

サイエンス カフェ

